

BACKNUMBER

http://www.kaiho.mlit.go.jp/07kanku/gyoumu/kyunan/marine_zen_report/

プレジャーボートが浸水・転覆！！

原因は海水管の取付け部の緩み！

【事件事例】

プレジャーボートA丸は、2名が乗組んで釣りをしていたところ、舵機室から浸水が発生したためバケツによる排水を行ったものの、傾斜が大きくなり転覆しました。

幸いにも乗船者2名は自力で岸に辿り着き無事でした。

船は後日曳航され、港に到着後造船所へ上架されて浸水の原因を確認したところ海水管の取付け部が緩んでいたため、そこから海水が侵入してきたものと思われます。



転覆時画像



転覆漂流時の水中画像

重点事項

○発航前点検の徹底

- ・発航（出航）する前には、必ず船体・機関の点検を行ってください。

○定期的なメンテナンスの実施

- ・定期的に専門業者によるメンテナンスも事故防止には有効です。

知っていますか？ 海の安全情報での気象情報提供 (豆酩埼灯台編)

海の安全情報では、日本沿岸の灯台等の航路標識（第七管区海上保安本部では15箇所）で観測した気象情報（風向・風速・気圧・波高など）を30分間ごとに更新し、提供しています。

気象観測を行う航路標識の名称及び観測種目

豆酩埼灯台（風向・風速）

所在地

長崎県対馬市（豆酩埼）

北緯 34 - 06 - 15

東経 129 - 10 - 07

気象通報に使用する電話番号及びインターネット

0920 - 52 - 8177（対馬海上保安部）

https://www6.kaiho.mlit.go.jp/07kanku/tsushima/tsutsusaki_lt/kisyuu/index.html



平成30年11月1日をもって、灯台150周年を迎えます。

海の安全情報の緊急情報配信サービスに登録すると「灯台で観測したリアルタイムな気象情報」「竜巻目撃情報・突風に関する緊急情報」「航行に支障をきたす流木などの漂流物情報」などの情報を入手することができます。

（登録は無料ですが、データ通信料は発生します。）

緊急情報配信サービス(電子メール配信サービス)

<http://www7.kaiho.mlit.go.jp/micsmail/reg/touroku.html>



新規登録・登録変更・登録解除は、上記のURL、二次元コードの案内から、指定のメールアドレスへ空メールを送信し、返信される案内メールに沿って行ってください。